

『 渋沢栄一伝記資料 』

資料集としての生成とデジタル化

Shibusawa Eiichi Denki Shiryo:
from historical materials to digital media

YAMADA Hitomi yamada@shibusawa.or.jp

Resource Center for the History of
Entrepreneurship

Shibusawa Eiichi Memorial Foundation

1. 渋沢栄一とは？



1867年 徳川昭武随員としてパリへ

日本の近代化に貢献した実業家



P・クローデル（前列右から2人目）と渡沢栄一（前列右はし）



暖依村荘内でインドの詩人タゴールと



日本女子大学校



第一国立銀行



東京海上保険株



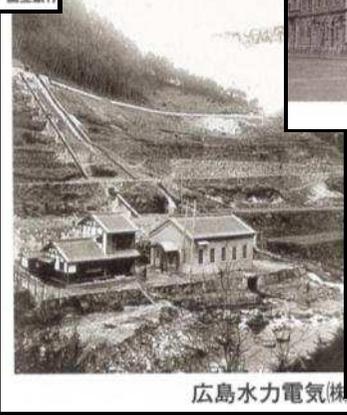
日本郵船株



講演する栄一



東京商業会議所



広島水力電気株



株帝国ホテル

2. 『渋沢栄一伝記資料』

とは？

渋沢栄一伝記資料 /

著者：渋沢青淵記念財団竜門社編纂，

出版：渋沢栄一伝記資料刊行会，

Tōkyō:, 1955-1971

形態 68 v. : ill. ; 27 cm.

特徴1. 対象年代、分野ともに広範囲

対象年代 : 1840年~1940年

分野	ページ数 合計	事業 (会社・団体等)
幼少年時代~仕官時代	2,044	—
実業・経済	17,509	493種
社会公共	17,796	860種
身辺	1,567	—

特徴2. 伝記ではなく、伝記資料

典拠資料 書誌データ

竜門雜誌 第四八二号・第六一頁〔昭和三年一〇月〕
渡沢子爵と郵船会社 (伊藤米治郎)
〔海運〕 東京風帆船会社 (明治十三年・1880)

典拠記事

青淵先生六十年史 (再版) 〔第一卷・第八七五―八七六頁〕
〔明治三十三年六月〕
東京風帆船会社ハ、明治十三年ノ交、青淵先生・益田孝等相謀リ、資
本金參拾万円ヲ以テ創立シタルモノニシテ、其目的ハ一般運輸ノ業ヲ
営ムニアリ、海軍大佐遠武秀行社長タリ
同社ハ後チ共同運輸会社ノ組織成ルニ及テ解散セリ

網文

第二章 交通
第一節 海 運
第一款 東京風帆船会社

1880
明治十三年八月十日
是ヨリ先栄一、益田孝等ト謀リ風帆船会社ノ設立
ニ努ム。是日、遠武秀行ヲ社長トシテ創立ヲ出願
シ、翌十四年一月營業ヲ開始ス。栄一陰ニ尽力ス
ル所多シ。

1902年 明治三十五年八月十九日

(第25巻 p.317~)

是日栄一、ロンドンヲ発シテベルギーニ入り、ブラッセルニ着ス。二十四日ブラッセルヲ発シテドイツニ入り、二十七日ベルリンニ着ス。三十日ベルリン商業会議所会頭ヘルツヲ其自邸ニ訪ヒ、意志疏通ニツキ説明ニ努ム。三十一日ベルリンヲ発シ、ハンブルグヲ經テ、九月二日再ビイギリスニ向フ。

【典拠資料1】 渋沢栄一 日記 明治三五年

八月三十日 雨 午前十時半市原盛宏ヲ伴ヒ、**メンデルソン**氏ヲ其銀行ニ訪ヒ、經濟上ニ関スル種々ノ談話ヲ為ス、午後一時帰宿、午喰後齋藤書記官ト共ニ**ヘルツ**氏ヲ訪フ、氏ハ伯林商業会議所会頭タルヲ以テ萩原氏ヲモ同伴ス、面会ノ後東西商工業者意思疏通ノ事ヲ談シテ午後三時帰宿ス、...

【典拠資料2】 渋沢男爵欧米漫遊報告 全国商業会議所聯合会編 第四四—四六頁 明治三五年一二月刊

同年八月三十日、渋沢男爵ハ書記官齋藤鉄太郎氏同道、萩原源太郎氏ヲ随ヘ伯林商人会々長**ヘルツ**氏(Mr. Herz)ヲ其私宅ニ訪問シ、全国商業会議所聯合会附託ノ趣旨ヲ陳述シ、猶種々懇話ヲ遂ケタリ ○中略

【典拠資料3】 欧米紀行 大田彪次郎編 第二八九—三三四頁 明治三六年六月刊

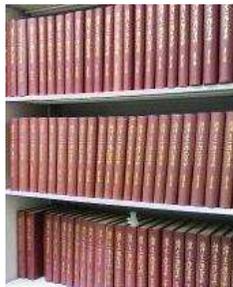
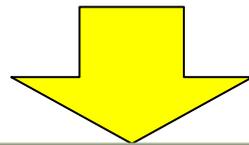
八月三十日(土曜) ... 午前十時市原氏を随ヘ財政家**メンデルソン**氏を訪ひ会談す、午後に至り齋藤書記官と共に伯林商業会議所会頭**ヘルツ**氏を其の自邸に訪問し、本国商業会議所聯合会附託の趣旨を陳ぶ、...

【典拠資料4】 竜門雜誌 第一七四号・第一四—二五頁 明治三五年一一月

八月三十日 ... 先生には午前財政家**メンデルソン**氏を訪ひ、会談の後、午後よりは齋藤公使館書記官と共に商業会議所会頭**ヒルシュ**氏を訪ふて面談せり

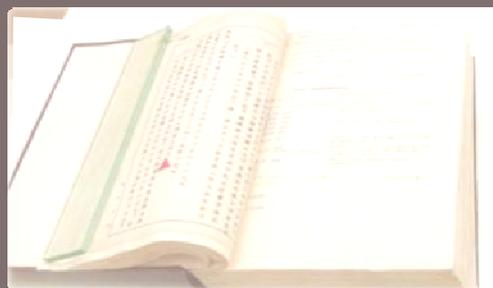
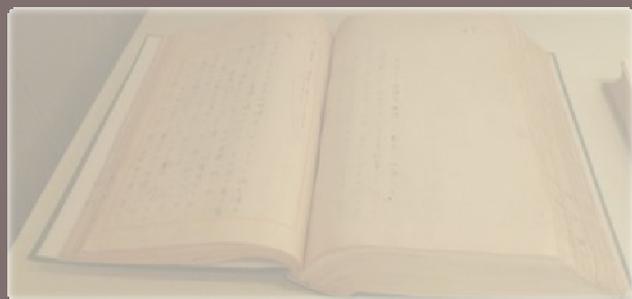
特徴1. 対象年代、分野ともに広範囲

特徴2. 伝記ではなく、伝記資料



近代日本史研究で
活用される資料群の一つ

3. 生成過程



編纂の6フェーズ

フェーズ（年）	名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	家族に語った経歴 
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	事業史を加え、刊行 
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	歴史学者による編纂 
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	心情の記録 
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	伝記資料の編纂開始
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	事業別配列 

編纂の6フェーズ

フェーズ（年）	名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Ameyu-gotari	家族に語った経歴 
第2次 (1897-1900)	『青淵先生伝記』 Seien sensei denki	
第3次 (1917-23)	“御伝記”	
第4次 (1926-30)	雨夜譚 Uyatsuki	
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	伝記資料編纂 
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	事業別配列

...私は祖父の伝記を
自家で著すことには
反対でありました...

(渋沢敬三)

編纂の6フェーズ

フェーズ（年）	名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	家族に語った経歴 
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	事業史を加え、刊行 
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	歴史学者による編纂 
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	心情の記録 
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	伝記資料の編纂開始
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	事業別配列 

編纂の6フェーズ

フェーズ（年）	名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	家族に語った経歴 
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	事業史を加え、刊行 
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	歴史学者による編纂 
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	心情の記録 
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	伝記資料の編纂開始
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denki shiryo	事業別配列 

“第7次”編纂で、全68冊刊行！

フェーズ(年)	記録の名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	家族に語った経歴
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	事業史を加え、刊行
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	歴史学者による編纂
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	心情の記録
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	伝記資料の編纂開始
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	事業別配列
“第7次”(1955-71)	『渋沢栄一伝記資料』 <i>Shibusawa Eiichi denki shiryō</i>	全68冊刊行

6フェーズを内包する ”第7次”『伝記資料』

フェーズ(年)	記録の名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	
”第7次”(1955-71)	『渋沢栄一伝記資料』 Shibusawa Eiichi denki shiryō	

紙の制限克服をめざす第8次、デジタル化

フェーズ(年)	記録の名称	特徴
第1次 (1887)	雨夜譚 Amayo-gatari	家族に語った経歴
第2次 (1897-1900)	『青淵先生六十年史』 Seien sensei rokujunenshi	事業史を加え、刊行
第3次 (1917-23)	“御伝記” Odenki	歴史学者による編纂
第4次 (1926-30)	雨夜譚会談話筆記 Uyatankai danwa hikki	心情の記録
第5次 (1932-35)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	伝記資料編纂
第6次 (1936-43)	青淵先生伝記資料 Seien sensei denkishiryō	事業別配列
”第7次”(1955-71)	『渋沢栄一伝記資料』 Shibusawa Eiichi denki shiryō	全68冊刊行
”第8次”(2004-)	デジタル『伝記資料』	紙の制限を克服？

4. デジタル化の 現状と可能性

Web公開中： 網文のテキスト検索

ドイツ

『渋沢栄一伝記資料』第1巻

公開日: 2006.03.20 / 最終更新日: 2011.11.11

目次

【ページをクリックすると目次詳細(網文)が表示されます。】

第1編 在郷及び仕官時代 天保十一年-明治六年 (一)

第1部 在郷時代

第1章 幼少年時代 [\[p.1-\]](#)

Google検索窓

大正9年7月 28日 (1920年)	是日栄一、ベルギー国皇帝ヨリ贈与セラレタル、ロワ・アルベール記章ヲ受領シ及ビ佩用スルコトヲ、賞勲局ヨリ允許セラル。【p.212】
大正12年7月 3日 (1923年)	是日栄一、中華民国政府ヨリ贈与セラレタル、一等大綬宝光嘉禾章ヲ受領シ及ビ佩用スルコトヲ、賞勲局ヨリ允許セラル。【p.212】
大正15年11 月12日 (1926年)	是日栄一、フランス共和国政府ヨリ贈与セラレタルグラン・クロア・ド・ロルドル・ナショナル・ド・ラ・レジオン・ドノール勲章ノ受領及ビ佩用スルコトヲ、賞勲局ヨリ允許セラル。【p.212-215】
昭和2年3月2 日 (1927年)	是日栄一、ドイツ国大使館ニ於テ、特命全権大使ヴィルヘルム・ゾルフヨリ、ドイツ赤十字第一等記章ヲ伝達セラル。【p.215-216】

(網文テキスト検索 結果表示)

『渋沢栄一伝記資料』第25巻 目次詳細(網文)

2006年3月20日 ... 第2款 ハワイ国皇帝カラカウァ招待【p.539-】. -, -, -, -, 第3款 ドイツ皇族フリードリッヒ・レオポルド招待【p.547-】. -, -, -, -, 第4款 ロシア皇太子ニコライ歓迎準備【p.549-】. -, -, -, -, 第5款 イギリス前海軍大臣伯爵スペンサー歓迎招会【p.551-】 ...
www.shibusawa.or.jp/SH/denki/25.html

『渋沢栄一伝記資料』第48巻 目次詳細(網文)

2006年3月20日 ... 第6款 世界大戦休戦祝賀会【p.585-】. -, -, -, -, 第7款 講和会議特派実業家送別会【p.590-】. -, -, -, -, 第8款 世界大戦講和成立祝賀会【p.593-】. -, -, -, -, 第9款 西比利亚俘虜救護会【p.603-】. -, -, -, -, 第10款 ドイツ国難民救助【p.607-】 ...
www.shibusawa.or.jp/SH/denki/48.html

『渋沢栄一伝記資料』第57巻 目次詳細(網文)

2006年3月20日... 勲章ノ受領及ビ佩用スルコトヲ、賞勲局ヨリ允許セラル。【p.212-215】. -, -, -, -, -, 昭和2年3月2日(1927年), 是日栄一、**ドイツ国**大使館ニ於テ、特命全権大使 ヴィルヘルム・ゾルフヨリ、ドイツ赤十字第一等記章ヲ伝達セラル。【p.215-216】 ...
www.shibusawa.or.jp/SH/denki/57.html

Web公開中： 事業一覧

事業一覧
目次詳細検索(説明)

事業一覧は『渋沢栄一伝記資料』第58巻(索引巻)の事業別年譜に掲載されている事業分野を一覧表にしたものです。各事業名をクリックすると、当該事業の会社・団体名等事業別年譜は『伝記資料』のうち「実業・経済」および「社会公共事業」に時系列に再編したもので、下記75の事業のもとに1,353の会社・団体(各事業名をクリックすると、それぞれの会社・団体名等

[『渋沢栄一伝記資料』とは / 事業一覧 / 2. 銀行団体 →](#)

『渋沢栄一伝記資料』会社名・団体名等一覧
 - 第58巻「事業別年譜」より -

1. 銀行

公開日: 2011.11.11
(*)網文を表示。【ページ】は冊子体各巻の掲載箇所を表す。

会社名・団体名・事項名	網文年月日	掲載巻リンク(*)	変遷図リンク
第一国立銀行・第一銀行	1873(明治6)年 6月11日～	第04巻 [p.5-711]	銀行: 第一・勸業・興銀 銀行: 三井 A
	1909(明治42)年 6月14日～	第50巻 [p.5-283]	
三井銀行	1876(明治9)年 6月9日～	第05巻 [p.264-266]	銀行: 三井 A 銀行: 第一・勸業・興銀
第二十三国立銀行	1876(明治9)年 12月～	第05巻 [p.266-269]	銀行: 九州
第五十九国立銀行	1877(明治10)年 5月2日～	第05巻 [p.269-283]	銀行: 東北 A
第二十国立銀行(二十銀行)	1877(明治10)年 7月11日～	第05巻 [p.284-285]	銀行: 第一・勸業・興銀
第十九国立銀行	1912(明治45)年 6月20日～	第50巻 [p.363-366]	
第三十二国立銀行	1877(明治10)年 10月10日～	第05巻 [p.285-290]	銀行: 中部東海
第十六国立銀行	1878(明治11)年 1月[?]～	第05巻 [p.290-293]	銀行: 三井 A
第七十七国立銀行(七十七銀行)	1878(明治11)年 10月16日～	第05巻 [p.313-317]	銀行: 中部東海
	1878(明治11)年 10月～	第05巻 [p.294-313]	銀行: 東北 B
	1878(明治11)年 12月20日～	第05巻 [p.317-325]	

(事業一覧からのリンクで表示)



第3編 社会公共事業尽瘁並ニ実業界行

第2部 実業・経済

第1章 金融

第1節 銀行

第1款 株式会社第一銀行(承前)

番号	和暦(西暦)	
	明治42年6月14日(1909年)	是ヨリ先ヲ継承セ度支部以目ノ協定
	明治42年8月3日(1909年)	是日栄一株主総会行引繼ニ
	明治42年11月20日(1909年)	是ヨリ先業務ヲ轉
	明治43年1月21日	是日栄一行ノ処置ニ就キ、賞勲局ヨリ金盃ヲ贈ラシ、更ニ大蔵大

第2編 実業界指導並ニ社会公共事業尽力

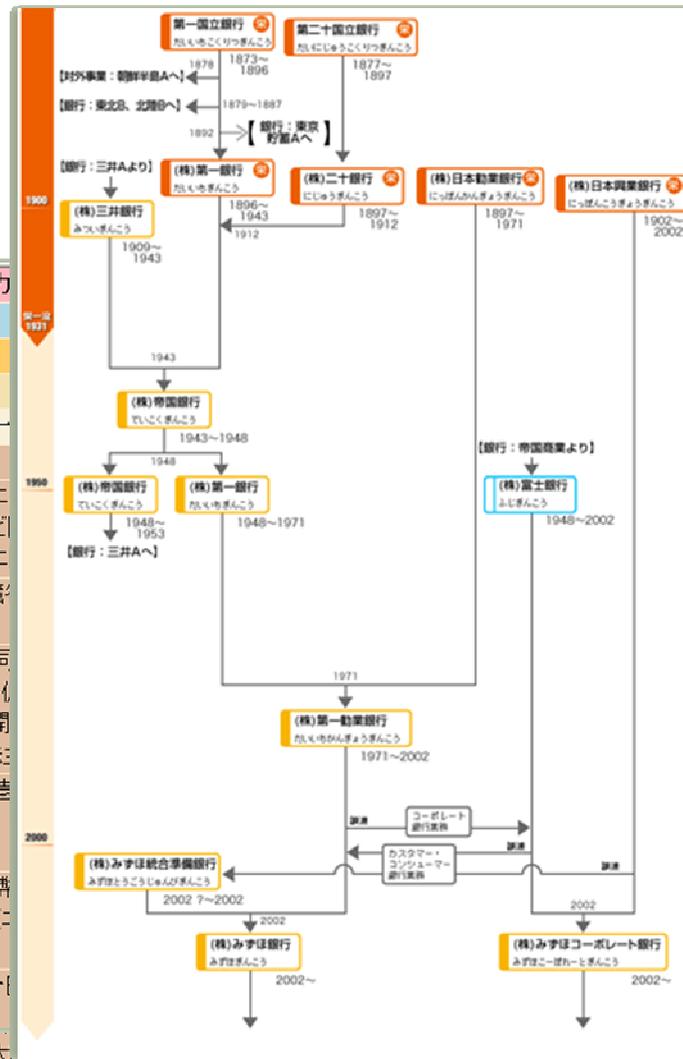
第1部 実業・経済

第1章 金融

第1節 銀行

第1款 第一国立銀行 株式会社第一

番号	和暦(西暦)	
	明治6年6月11日(1873年)	栄一創立總會ニル申合規則及ビ日総監役就任ニ
	明治6年6月(1873年)	是月同行、大蔵年六月ニ至ル。
	明治6年8月1日(1873年)	是ヨリ先、七月同ス。七月二十日創立總會以来開述へ、栄一亦株
	明治6年8月2日(1873年)	同行、是日ヨリ
	明治6年10月12日(1873年)	是日、同行、紙幣ノコトヲ請ヒ、更ニ
	明治6年(1873年)	同行、七月二十日
		グ。【p.57-62】



基盤整備： 全文テキスト検索

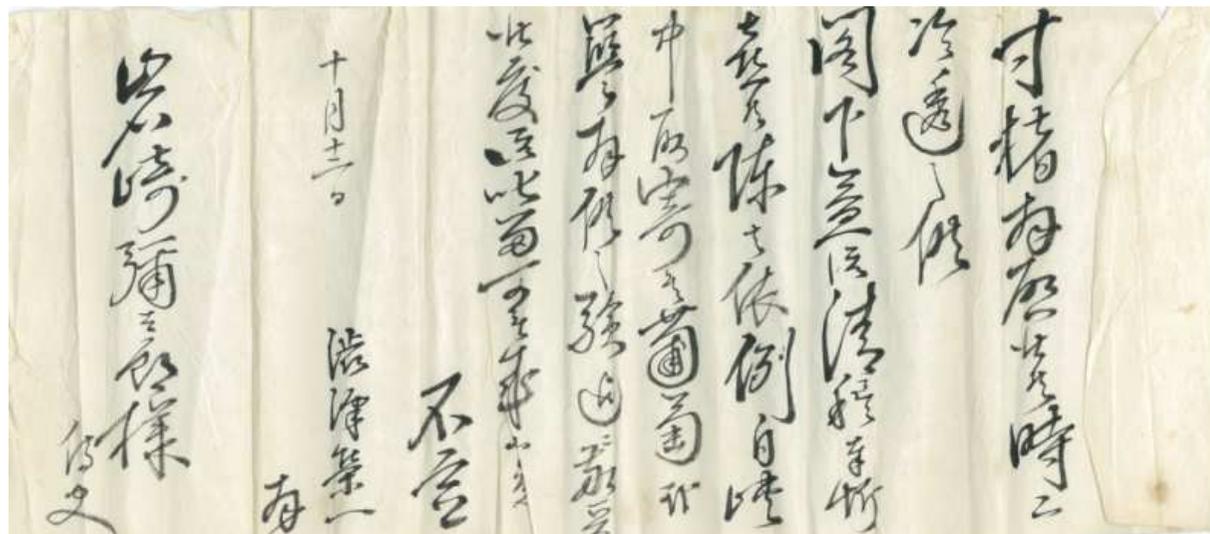
A	B	C	D	E	F
巻/ファイル名	PDF	★★巻ページ★	本文	西暦	項目名(編/部/章/節/款)
DK070100k.doc	PDF表示	★★07776★	議せり、同国の委員は独逸帝国銀行総裁コツホ、	1903	/ 明治火災保険株式会社
DK070100k.doc	PDF表示	★★07776★	博士ヘルヘエリツヒ、独逸銀行ルツケ、割引会社	1903	/ 明治火災保険株式会社
★第08巻					
DK080009k.doc	PDF表示	★★08235★	治三十三年七月以後北独逸ロイド社は志度尼・香	1896	海運 / 日本郵船株式会社
DK080013k.doc	PDF表示	★★08256★	最初に手に入れたは、独逸人所有の古船『ペロナ	1887	回漕部・東洋汽船株式会社
DK080015k.doc	PDF表示	★★08283★	大蔵省ヨリ大洋丸(旧独逸船カブ・フィニスター	1896	回漕部・東洋汽船株式会社
DK080017k.doc	PDF表示	★★08288★	江航運は、英国二社、独逸二社、仏国一社、支那	1907	回漕部・東洋汽船株式会社
★第09巻					
DK090016k.doc	PDF表示	★★09150★	あつたであらう。彼のフリードリッヒ・リストは米国	1895	承前) / 掛川鉄道株式会社
DK090027k.doc	PDF表示	★★09278★	ヲ免レサリキ、雇技師独逸人「ルムシヨツラル」	1899	承前) / 九州鉄道株式会社
DK090027k.doc	PDF表示	★★09283★	テ、此外九鉄ニ於ケル独逸製四輪車二十六台、英	1899	承前) / 九州鉄道株式会社
DK090044k.doc	PDF表示	★★09380★	査定スル為メ建築工師独逸人某ヲシテ実地ニ臨ミ	1880	承前) / 東京馬車鉄道会社
DK090056k.doc	PDF表示	★★09542★	知る早く云はゞ政府は独逸流儀の鉄道政略を用ひ	1891	鉄道(承前) / 鉄道国有問題
DK090060k.doc	PDF表示	★★09584★	うけれども、併し現に独逸或は亜米利加でもソウ	1906	鉄道(承前) / 鉄道国有問題
DK090060k.doc	PDF表示	★★09627★	鉄社長の仙石貢氏は、独逸・白耳義諸国に国有の	1906	鉄道(承前) / 鉄道国有問題
DK090063k.doc	PDF表示	★★09681★	ナイカ、日本ノ形勢ハ独逸ヤ仏蘭西杯ト違テ居ル	1894	鉄道(承前) / 鉄道民有調査会
DK090063k.doc	PDF表示	★★09681★	ハナラヌ、タカラシテ独逸力官有テアルカラ日本	1894	鉄道(承前) / 鉄道民有調査会
DK090071k.doc	PDF表示	★★09715★	先進国の実例に照せば独逸の如きは深遠なる用意	1888	通(承前) / 電話 / 電話会社
★第10巻					
DK100028k.doc	PDF表示	★★10325★	メニアン人・希臘人・独逸人等トス、而シテ其各	1889	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100032k.doc	PDF表示	★★10367★	是より先き履門在留独逸商エイチ、エ、ピータ	1891	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100034k.doc	PDF表示	★★10375★	るに至りたり、然るに独逸の製糸若干俵は此際始	1893	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100034k.doc	PDF表示	★★10375★	権を有し居たりしか、独逸は広大なる規模と井然	1893	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100034k.doc	PDF表示	★★10375★	六年の関税則の如きは独逸に需要多き細美なる棉	1893	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100042k.doc	PDF表示	★★10451★	下任したりしか、前年独逸学者杉山平三郎氏の勤	1896	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100044k.doc	PDF表示	★★10486★	ドイツのカルテル研究家ケス	1897	綿業 / 大日本紡績聯合会
DK100049k.doc	PDF表示	★★10549★	形高松長四郎氏糸染を独逸伯林に遣し、染法を研	1886	織業 / 京都織物株式会社
DK100050k.doc	PDF表示	★★10577★	藤徳太郎並に稍遅れて独逸に留学し、染色方面を	1887	織業 / 京都織物株式会社
DK100051k.doc	PDF表示	★★10592★	染に於ては独逸にて染料其の他多ク	1897	織業 / 京都織物株式会社

基盤整備： 栄一関連情報DB(構築中)

データ構造化

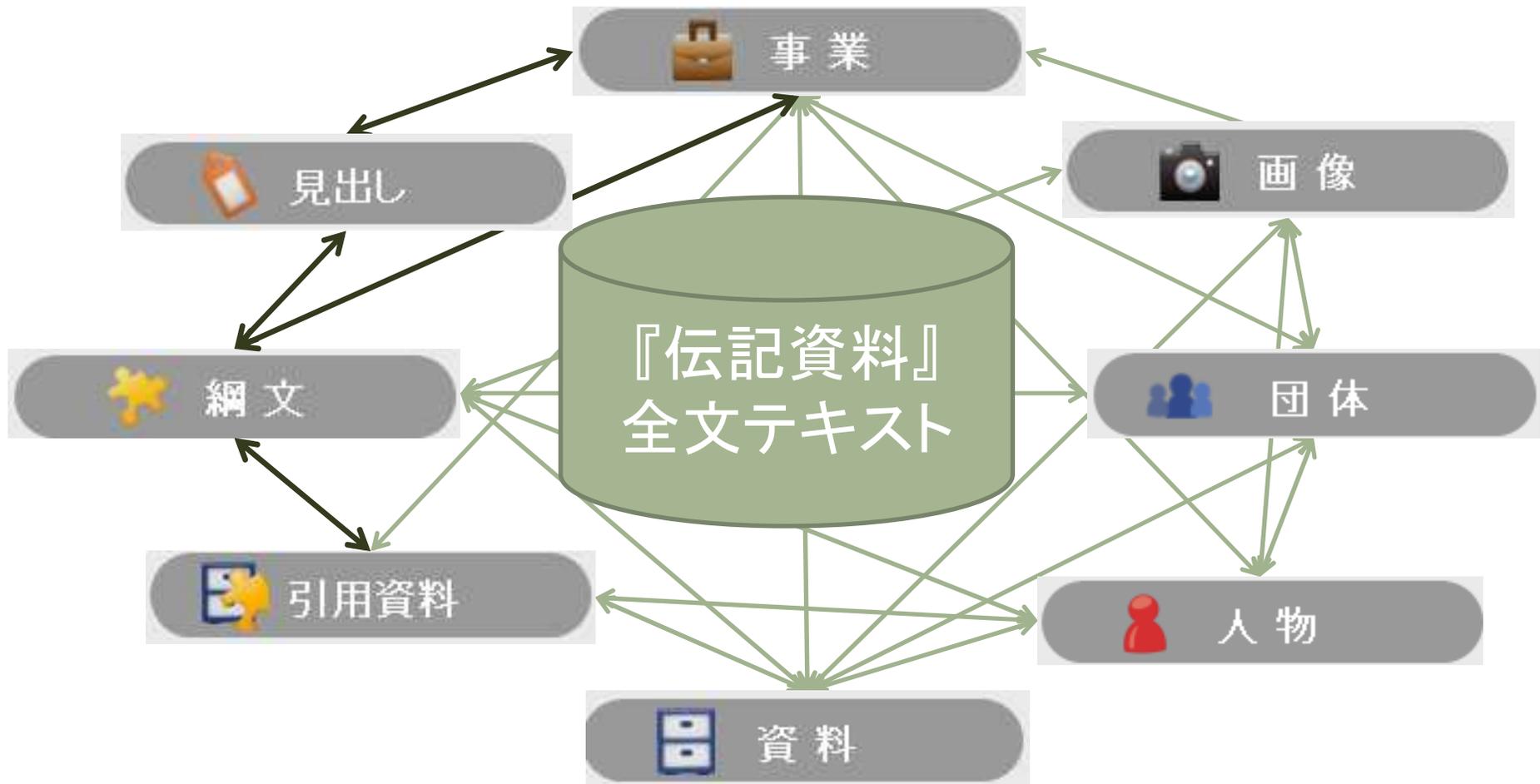


各種テーブルを作成



渋沢栄一書簡 岩崎弥太郎宛(静嘉堂文庫所蔵)

閲覧する資料集から、 情報のプラットフォームへ



網文を切り口に… 典拠資料リストを詳細化

『伝記資料』網文と典拠資料

3編 社会公共事業関係

【ドイツ国難民救助】
1922大正11年12月18日

是ヨリ先、今年九月、十
ゼラル。依ツテ是日栄
千円ヲ贈ル。翌大正十
【Word File】

《収載巻：40巻 p.59～63》

典拠資料ID	典拠資料	書簡	所蔵
DK400010k-0001 p.59～60	中外商業新報	ヴィルヘルム・ゾルフ (1936年没/満了) S-000039	書簡 DR02-00057 所蔵: 渋沢子爵家
DK400010k-0002 p.60～61	電門雑誌 第四一六号・第五七―五八頁 大正一二年一月	渋沢 栄一 (1931年没/満了) シ-000012	書簡 DR02-01184 所蔵: 渋沢子爵家
DK400010k-0003 p.61	中外商業新報 第一三三五六号 大正一二年五月一日		所蔵: 刊行物/逐次 DRp2-00241 所蔵:
DK400010k-0004 p.61～62	電門雑誌 第四二一号・第六一―六二頁 大正一二年六月		刊行物/新聞 DRp1-00033 所蔵:
DK400010k-0005 p.62～63	(ヴィルヘルム・ゾルフ)書翰 渋沢栄一宛 一九二三年一〇月一〇日	ヴィルヘルム・ゾルフ (1936年没/満了) S-000039	刊行物/逐次 DRp2-00241 所蔵:
DK400010k-0006 p.63	渋沢栄一書翰 控 ヴィルヘルム・ゾルフ宛 大正一二年一〇月二〇日	渋沢 栄一 (1931年没/満了) シ-000012	書簡 DR02-00057 所蔵: 渋沢子爵家
			書簡 DR02-01184 所蔵: 渋沢子爵家

【トップ】

資料を切り口に… 資料情報を集約

『伝記資料』掲載典拠資料

資料管理ID	DRpB-00391
資料名	青淵先生六十年史 一名近世実業発達史
資料種類	刊行物/単行本
メモ	竜門社 編 東京：竜門社, 1900. 2冊 図版；24cm. 全国書誌番号：53015641 栄一の還暦記念事業として編纂。主唱、執筆、編纂は阪谷芳郎。 長谷井千代松が事務を補佐【典拠→『竜門雑誌』第581号】。 別巻10(p97)に写真と紹介記事あり。
所蔵状況	書庫1層:FMID=3084 書庫2層:FMID=14513
関連URL	http://webcat.nii.ac.jp/cgi-bin/shsproc?id=BN09723272

著作者

著者名	没年	保護状況	利用許諾
【団体:竜門社】	***	満了	不要

『伝記資料』掲載箇所(255箇所)

巻 ページ	資料名(『伝記資料』本文より転記)
1巻 p.698.	青淵先生六十年史 (再版) 第二巻・第一〇九二—一〇九三頁 [明治三三年]
3巻 p.733.	青淵先生六十年史 (再版) 第一巻・第四六八—四六九頁 [明治三三年六月]
3巻 p.298.	青淵先生六十年史 (再版) 第二巻・第九三九頁 [明治三三年六月]
3巻 p.25~26	青淵先生六十年史 第一巻・第八七三—八七五頁 [明治三三年二月]
4巻 p.358.	青淵先生六十年史 第一巻・五一六頁—五一七頁 [明治三三年]
4巻 p.390.	青淵先生六十年史 第一巻・第五八二—五八四頁 [明治三三年]
4巻 p.324~339	青淵先生六十年史 第二巻・第四四三—四八五頁 [明治三三年]
4巻 p.528~529	青淵先生六十年史 (再版) 第一巻・第五五八頁 [明治三三年六月]
5巻 p.463~464	青淵先生六十年史 (再版) 第一巻・第五八四—五八五頁 [明治三三年六月]
5巻 p.464	青淵先生六十年史 (再版) 第一巻・第五八四—五八五頁 [明治三三年六月]

年月日を切り口に… 事業横断年表の作成

『渋沢栄一伝記資料』網文 時系列一覧表 1907 年

1907 年 明治40

この年の網文数: 137

01 月 01 日	旅行	是日栄一、東京ヲ発シ国府津ノ国府津館ニ赴キ、十六日帰京ス。
01 月 16 日	孔子祭典会	是日孔子祭典会発起人会開カレ、栄一評議員ニ選バル。越エテ四月二 八日、湯島聖堂ニ催サレタル第一回ノ祭典ニ出席ス。爾後当会ノ為ニ尽
01 月 18 日	日本自働車株式会社	是日栄一自働車株式会社創立発起人会ニ出席シ創立委員ヲ指名ス。後 創立委員長ニ推サレ尽力スル所多カリシモ成立ニ至ラズシテ解散ス。
01 月 18 日	韓国倉庫株式会社	是日栄一、韓国倉庫株式会社設立発起人会ニ出席ス。尋イデ同年三月 十五日、創立總會開催サレ相談役ニ選バル。
01 月 18 日	東京湾築港調査	是日栄一、帝国ホテルニ於テ東京市長尾崎行雄ノ催セル東京湾築港問 ニ関シテノ招待会ニ出席ス。
01 月 19 日	東京瓦斯株式会社	是日東京商業会議所ニ於テ当会社定時株主總會ヲ開ク。資本金ヲ一 千一百万円ニ増額スルノ決議ヲナシ、定款ヲ改正ス。栄一議長トナリテ議事ヲ
01 月 22 日	摂善会・東京銀行集会所	銀行倶楽部第五十六回晩餐会開カレ、来賓トシテ文部大臣牧野伸顕等 出席ス。栄一一場ノ挨拶ヲナス。
01 月 24 日	株式会社 東京貯蓄銀行	第拾九期營業報告書ヲ大蔵省ニ提出ス。通常總會ニ引続キ臨時總會 開キ、監査役任期満了ニ付改選ス。又新ニ常務取締役ノ役名ヲ設クルコ
01 月 25 日	万歳生命保険株式会社	是日栄一、重役会ニ出席ス。翌二月十六日ノ總會ニ於テ増資ノ件決議サ ル。
01 月 25 日	株式会社帝国ホテル	是日帝国ホテル株式会社、トロポール・ホテル合併シテ株式会社帝国ホ テル設立サル。栄一引続キ取締役会長タリ。
01 月 25 日	雑	是日、内閣総理大臣侯爵西園寺公望、京浜実業家ヲ永田町官邸ニ招待

テキストを素材に… 出現語の統計的分析

パレート分析結果 【 Aは出現頻度比率の上位10%に含まれる語。()内は語の出現頻度】

	A: 上位 10%	B: 上位 11-20%	C: 上位 21-30%
人名	栄一 (8170)	洪沢(340)	大隈重信(122) 大倉喜八郎(108) 益田孝(106) 阪谷芳郎(104) 井上馨(95) 中野武宮(81)
団体・施設名		飛鳥山邸(466) 商業会議所(438) 東京銀行倶楽部(301) 帝国ホテル(277) 東京市(255) 東京府(202) 東京商業会議所(191) 大蔵省(191)	洪沢事務所(157) 東京銀行集会所(153) 日本工業倶楽部(150) 精養軒(144) 第一銀行(129) 上野精養軒(95) 日本銀行(87) 農商務省(85)
状況	是日 (5750) 是日栄一(2332) 於テ(2120) 是日(1232)	会頭トシテ(345) 是年(331) 是月栄一(199)	栄一租税正トシテ (156)

6. 日本語テキスト化に おける課題

『伝記資料』中の表記	出現数
独逸	2,291 件
独乙	272 件
ドイツ	108 件
German	35 件
Deutsch	8 件

同義語の集約 …漢字の文字化け


 UTF-8:
 水準:
 読み:
 大漢和:
 康熙字典:

● 異体字 (調整候補)

候補1:

候補2:

候補3:

候補4:

候補5:

S-JIS環境で文字化け

蔣介石 → ?介石	蔣介石
検査 → ?査	検査
瀛車 → ?車	汽車
顛末 → ?末	顛末
麴町 → ?町	麴町

⇒ 化けない文字に集約

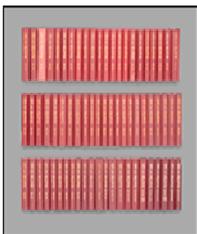
の出現: 1077 箇所 (多少の誤差あり) 1箇所目~15箇所目

★★01473★	。門外数弓《(マ、)》にして。?車会所也。其最寄土人の家ハ皆燕
★★01473★	倒して。古風を存するのみ。此地?車を建築せしハ。英国通商会社の
★★01473★	肉。果物。葡萄酒等を用意して。?車に乗て発す。此車道の傍。処々
★★01473★	りて。汽車中の客に食料を繋ぐ。?車道の側。一の往還あり土民駱
★★01473★	国に販売せしといふ。此客舎にて?車中。塵沙を掩ふため用ゆる目鏡

英語版 解説ページ

http://www.shibusawa.or.jp/english/eiichi/denki_shiryo.html

Shibusawa Eiichi Denki Shiryo



The *Shibusawa Eiichi denki shiryō* (Shibusawa Eiichi Biographical Materials) is a collection of primary sources including diary entries, letters, newspaper and journal articles, and other contemporary documents and materials relating to the life and activities of Shibusawa Eiichi. The *Denki shiryō* was published in 68 volumes from 1955 to 1971. The first 57 volumes are arranged by topic in chronological order and are divided into three sections: volumes 1-3 concentrate on Eiichi's formative years, his years in the service of the Tokugawa family, and his years in the service of the Meiji Government (1840-1873); volumes 4-

29 concentrate on his years of leading the building of Japan's economy and public and social works (1873-1909); and volumes 30-57 concentrate on his years of contributions to social welfare, international understanding, and education (1909-1931). Each entry includes a brief summary of the event followed by supporting documents. The table of contents includes the same summary of events. Volume 58 contains a chronological index of various activities, a list of items in the previous volumes, and indexes. The last ten volumes contain diaries, letters, talks, lectures, calligraphy, photographs, etc.

For holdings information for the *Denki shiryō* in OCLC libraries, see [WorldCat](#).

Chapter Outline of the *Denki Shiryo*

Table of Contents (Japanese only)

a volume-by-volume table of contents, with content summaries found in the *Denki*

Denki Shiryo Chapter Outline

[Table of Contents \(Japanese only\) >](#)

The materials in the *Shibusawa Eiichi denki shiryō* (Shibusawa Eiichi Biographical Materials) are predominantly in Japanese, although some documents including letters and newspaper articles are presented in their original English. The following is an English translation of the section and chapter titles of the *Denki shiryō*.

Section 1 – Formative Years and Service to the Hitotsubashi Family and the Meiji Government (1840-1873)

Part I – Formative Years

Chapter 1 – Childhood (vol. 1)

Chapter 2 – Loyalist Youth (vol. 1)

Danke Schön...

英語版 解説ページ

http://www.shibusawa.or.jp/english/eiichi/denki_shiryo.html

『渋沢栄一伝記資料』

<http://www.shibusawa.or.jp/eiichi/biography.html>

『渋沢栄一伝記資料』 事業一覧

http://www.shibusawa.or.jp/eiichi/j_list.html

画像出典： SL.1,2,8~12 公益財団法人渋沢栄一記念財団渋沢史料館
資料協力： 公益財団法人静嘉堂文庫